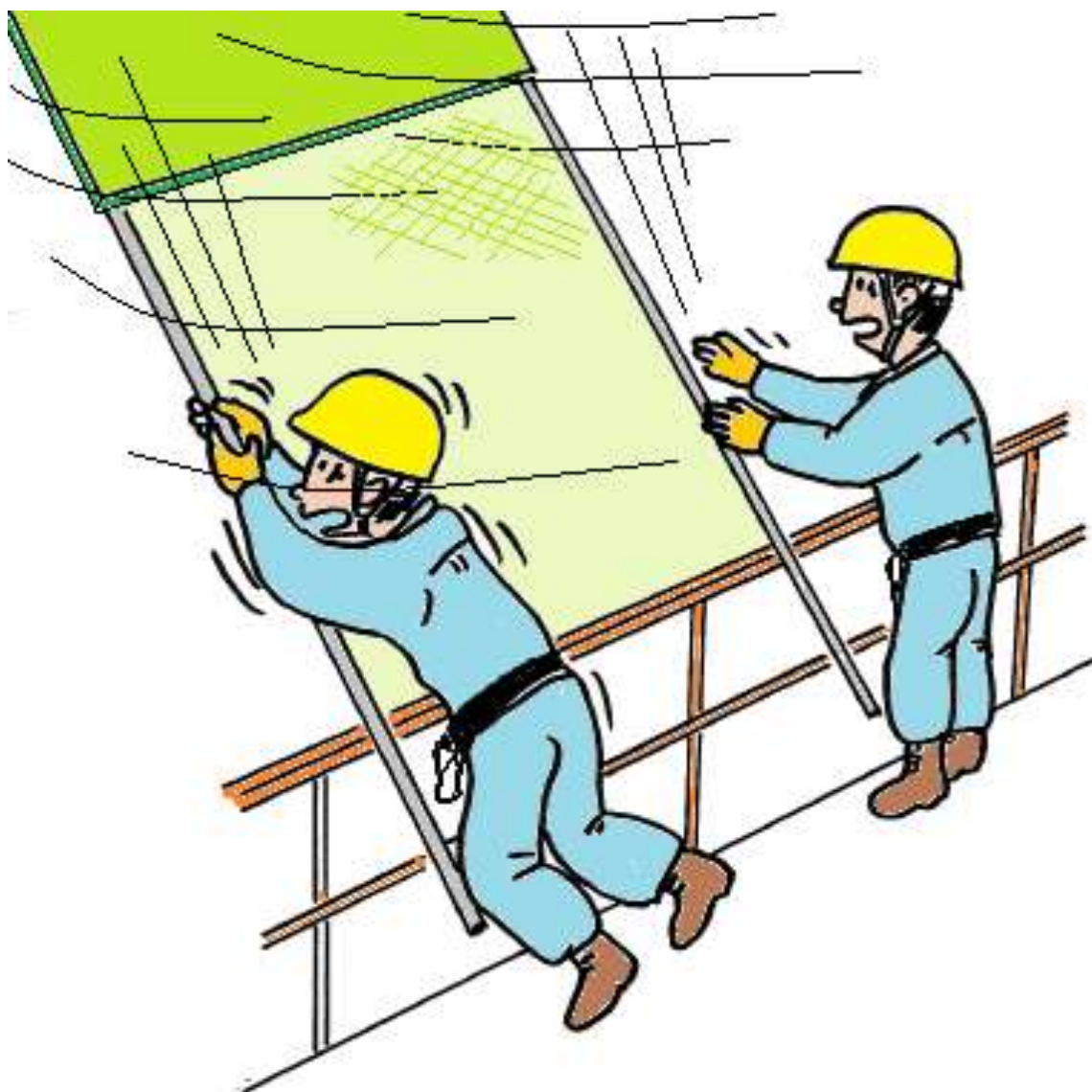


作業開始前の **3分** **KY**



看板撤去 . . .

この後、なにが起こった？

私 はこうする！

※正解のヒントは「あなたの現場は大丈夫」に！

あなたの現場は大丈夫？

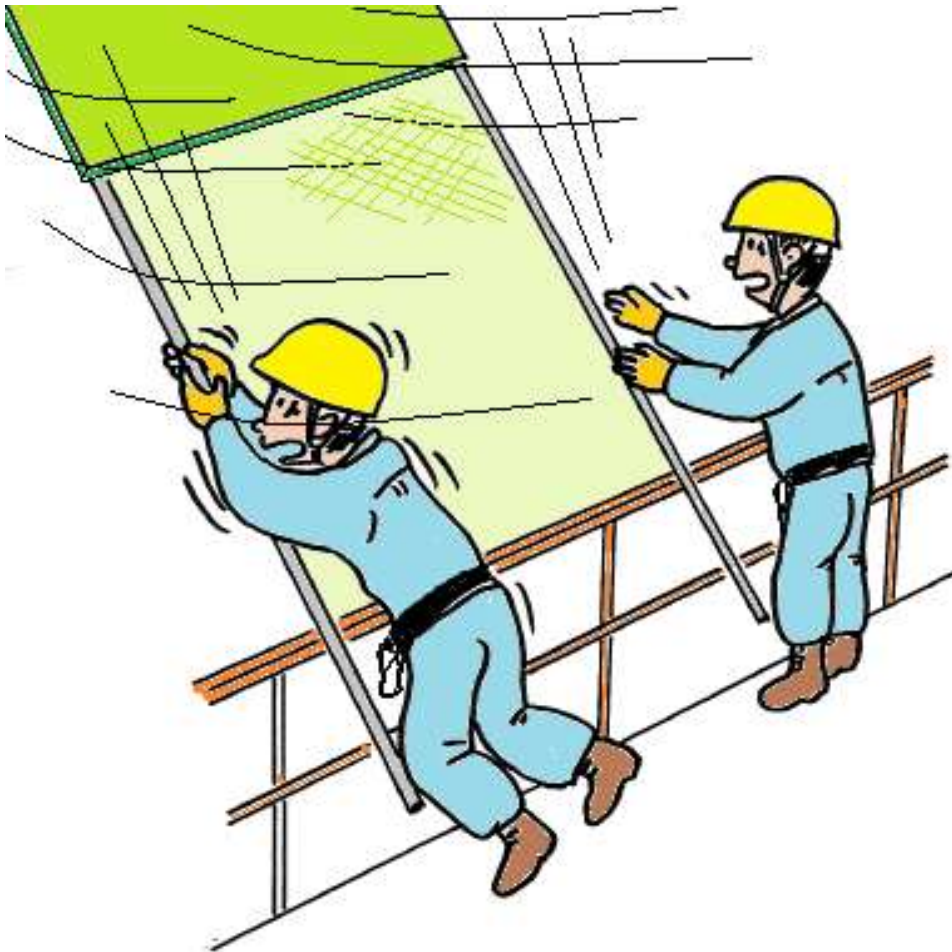
労働災害発生事例

小田原署管内発生

看板を撤去中、風にあおられてバランスを崩して墜落

状況 発生日時 令和2年7月 11時頃 土木工事業

橋梁建設工事現場の仮設の構台に設置していた二柱式看板（高さ3メートル、看板部分の高さ0.9メートル×幅4メートル）を2名で撤去中、突風（当日の最大瞬間風速11.1メートル/秒）で看板があおられて、1名が看板と一緒に構台の手すり（高さ102センチメートル）を超え、構台下の橋脚用深礎杭の底まで、約60メートル墜落した。



災害のここをチェック

- 1 墜落転落防止措置 現場の形状、作業内容に応じた墜落防止のための設備、安全带等の使用をすること。
- 2 強風等悪天候時における作業の禁止 強風により墜落等の危険が予想される場合は作業を禁止すること。
- 3 作業指揮者による安全な作業手順の徹底

墜落転落の危険のある個所における作業を行う場合には、あらかじめ作業指揮者を指名し、その者に安全な作業手順による作業を直接指揮させること。

注：イラスト・災害のここはチェックは参考です、実際の災害状況とは異なります。

作業開始前の **3分** **KY**



足場の解体 . . .

この後、なにが起こった？

私 はこうする！

※正解のヒントは「あなたの現場は大丈夫」に！

あなたの現場は大丈夫？

労働災害発生事例

川崎南署管内発生

足場の解体作業中、バランスを崩して墜落

状況 発生日時 令和2年8月 11時頃 建築工事業

11階建てビル新築現場で、外周の枠組足場を解体作業中、被災者は足場10層目で、解体した足場部材を地上に下ろすため、下の層にいる作業者に渡した際に、誤って地面まで約17メートル墜落した。フルハーネス型墜落制止用器具を着用していたが、そのフックを使っていなかった。



災害のここをチェック

1 墜落転落防止措置

安全帯を安全に取り付けるための設備等を設け、作業の順序等を決定し、安全帯の使用をすること。

2 足場の解体作業時の管理体制

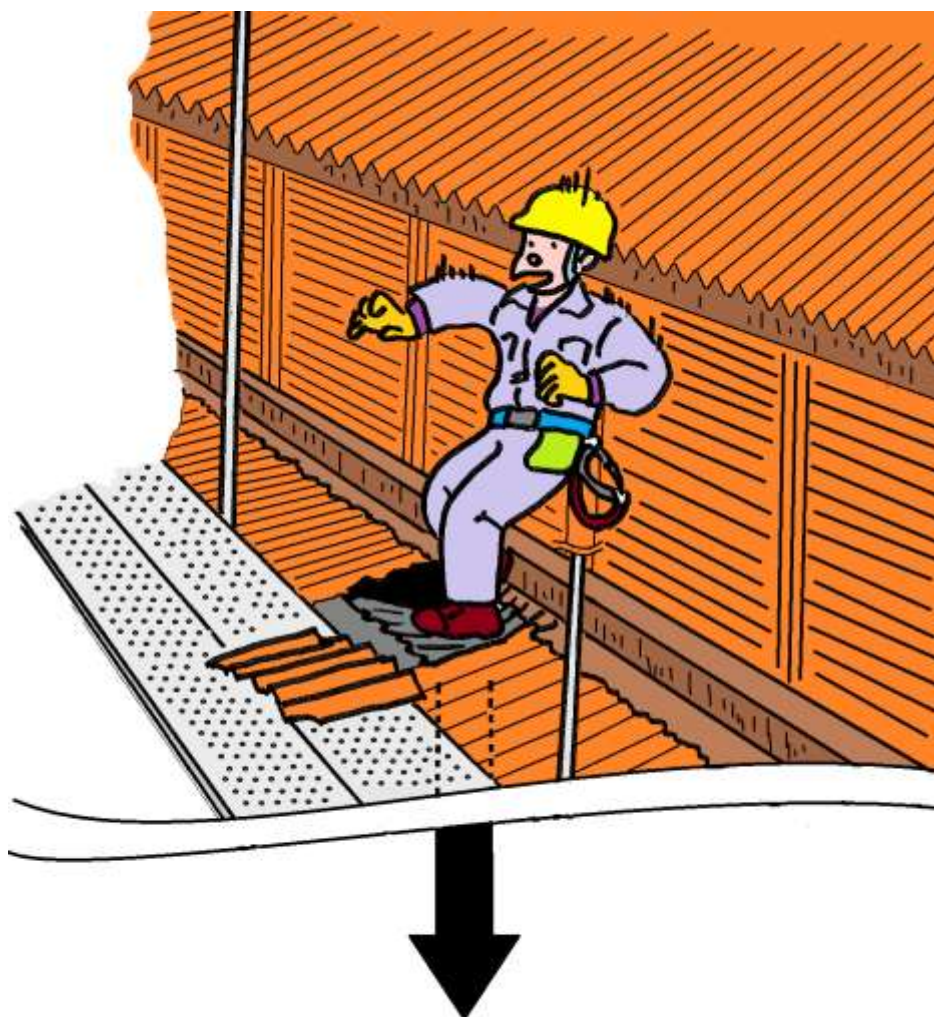
足場の組立等の作業主任者を選任し、作業方法等を決定し、直接指揮の下、作業の進行状況、安全帯の使用状況を監視すること。

3 作業指揮者による安全な作業手順の徹底

墜落転落の危険のある個所における作業を行う場合には、あらかじめ作業指揮者を指名し、その者に安全な作業手順による作業を直接指揮させること。

注：イラスト・災害のここはチェックは参考です、実際の災害状況とは異なります。

作業開始前の **3分** **KY**



工場の屋根で清掃・・・
この後、なにが起こった？

私 はこうする！

※正解のヒントは「あなたの現場は大丈夫」に！

あなたの現場は大丈夫？

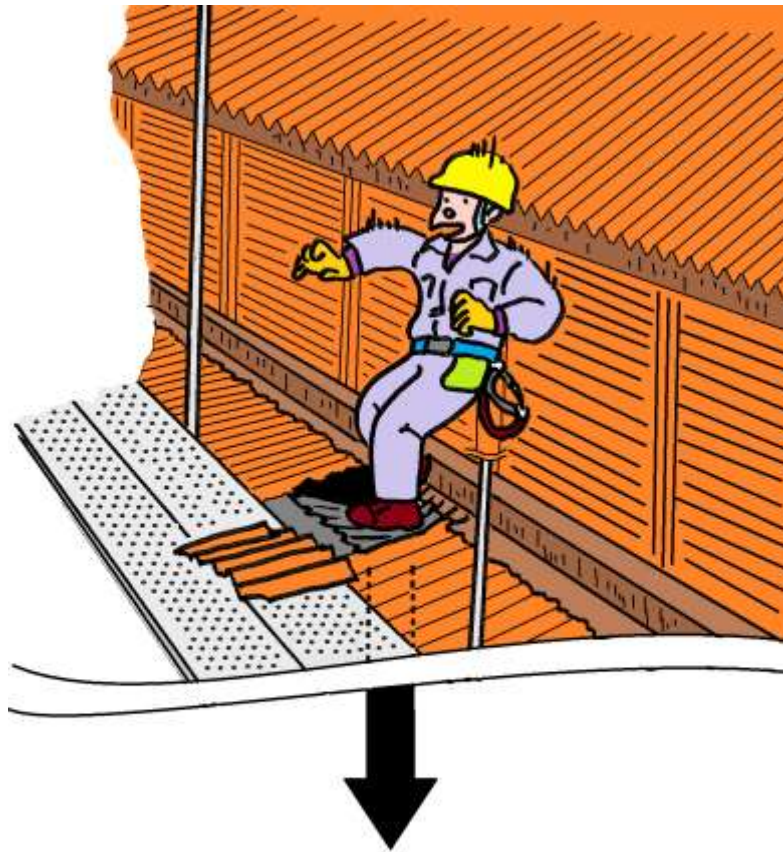
労働災害発生事例

藤沢署管内発生

工場の屋根の補修中、スレートを踏み抜いて墜落

状況 発生日時 令和2年9月 14時頃 建築工事業

工場の屋根の補修工事において、さび等の破片が屋根の上に散乱したので、これを掃き集めていたところ、スレート下地金属板複合屋根の、下地であるスレート板及び上部の金属波板の腐食度合の高い箇所を踏み抜き、約8メートル下の工場床に墜落した。



災害のここをチェック

1 踏み抜き防止措置

スレート、木毛板等の材料でふかれた屋根の上で作業を行う場合において、踏み抜きにより危険を及ぼすおそれのあるときは、幅が30cm以上の歩み板を設け、防網を張る等の踏み抜きによる危険を防止するための措置を講じること。（安衛則第524条）

※防網を張る等の等には親綱を配置し、安全带を使用させることも含む。

2 作業状況の把握と手順の見直し

作業開始前に作業場の状況を把握し、あらかじめ定めた作業計画や作業手順にない作業が発生したときは、職長と元請職員が協議し、統責者の承認を得てから作業を行うこと。

注：イラスト・災害のここはチェックは参考です、実際の災害状況とは異なります。

作業開始前の **3分** **KY**



足場組立中に一段登る
この後、なにが起こった？

私 はこうする！

※正解のヒントは「あなたの現場は大丈夫」に！

あなたの現場は大丈夫？

労働災害発生事例

鶴見署管内発生

足場の組立中足場をよじ登る途中に墜落

状況 発生日時 令和3年7月 13時30分 建築工事業

4階建て建築物の庇の交換等の工事で、足場を組立中、高さ約2.8mの1層目単管抱き足場から高さ4.8mの2層目の単管ブラケット足場上によじ登る途中でバランスを崩して墜落したもの。



災害のここをチェック

1 墜落転落防止措置

安全帯を安全に取り付けるための設備等を設け、作業の順序等を決定し、安全帯の使用をすること。

2 足場の解体作業時の管理体制

足場の組立等の作業主任者を選任し、作業方法等を決定し、直接指揮の下、作業の進行状況、安全帯の使用状況を監視すること。

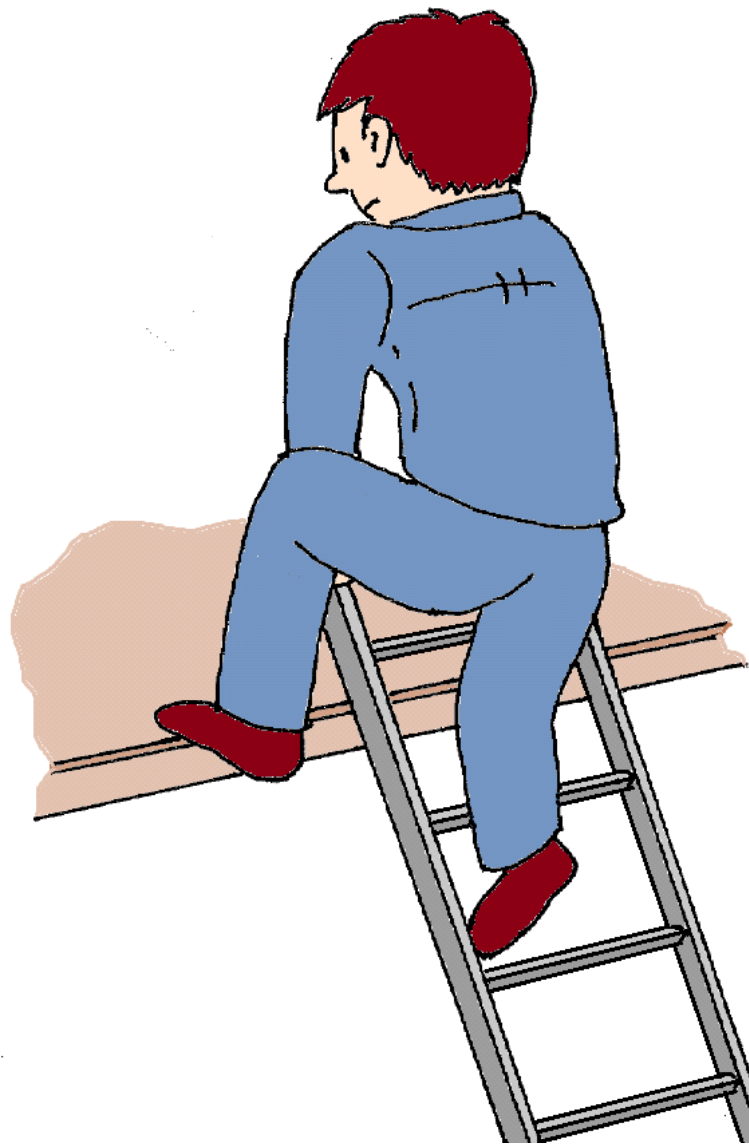
3 作業指揮者による安全な作業手順の徹底

墜落転落の危険のある個所における作業を行う場合には、あらかじめ作業指揮者を指名し、その者に安全な作業手順による作業を直接指揮させること。

4 高さ1.5m以上の場所での作業においては安全に昇降できる設備を設けること。

注：イラスト・災害のここはチェックは参考です、実際の災害状況とは異なります。

作業開始前の **3分** **KY**



はしごで昇降

この後、なにが起こった？

私 はこうする！

※正解のヒントは「あなたの現場は大丈夫」に！

あなたの現場は大丈夫？

労働災害発生事例

相模原署管内発生

木造2階床、はしご付近から墜落

状況 発生日時 令和3年12月 16時頃 木造家屋建築工事業

3階建て木造住宅新築現場において、内装を被災者1人で施工していた。夕方、外壁施工業者が屋内の無点灯・無音に気づき、はしご（2階床にかけたもの）の足元の1階仮床に倒れている被災者を発見した。はしごから落ちて頭を打ったと推定される。



災害のここをチェック

- 1 はしごの使用に当たっては、はしごの上部・下部の固定をしっかり行い、足下にも転移防止の滑り止めを行い、上端を上端床から60cm以上突き出し、立て掛けの角度を75度程度とすること。
- 2 通行に当たっては墜落時保護用の保護帽（ヘルメット）を着用すること。
- 3 2階（高所）の作業床開口部での作業に当たっては、墜落防止設備（手すり、防網等）、命綱等の取付設備と安全带による墜落防止措置を講じること。

注：イラスト・災害のここはチェックは参考です、実際の災害状況とは異なります。

作業開始前の **3分** **KY**



はしご上で作業
この後、なにが起こった？

私 はこうする！

※正解のヒントは「あなたの現場は大丈夫」に！

あなたの現場は大丈夫？

労働災害発生事例

横浜西署管内発生

エアコンの取付中はしごが転移して墜落

状況 発生日時 令和3年8月 14時頃 その他の建設業

戸建て住宅の2階のエアコンを取替える工事において、建屋2階の外壁の配管作業のため、外壁に立てかけたはしごを登っていたところ、はしごが転移し、約5メートル下の段差のある隣家の敷地内に墜落したものの。



災害のここをチェック

- 1 作業するための足場等を設けるか、設置が困難な場合は安全帯取付設備等を設け、安全帯を使用して作業を行うこと。
- 2 できるだけ脚立やはしごを使用しないこと。
- 3 設置場所に応じて、控え綱を設けたり補助者により保持する等安定した使用方法を講じること。
- 4 はしご上の作業等、高所での作業においては墜落時保護機能のある保護帽を着用すること。

注：イラスト・災害のここはチェックは参考です、実際の災害状況とは異なります。

作業開始前の **3分** **KY**



通路から離れる

この後、なにが起こった？

私 はこうする！

※正解のヒントは「あなたの現場は大丈夫」に！

あなたの現場は大丈夫？

労働災害発生事例

小田原署管内発生

照明の交換中天井を踏み抜いて墜落

状況 発生日時 令和3年9月 10時頃 建築工事業

体育施設の電球の取り換え作業を行うために、天井裏のキャットウォーク(通路)を通行中に通路以外の部分に足を踏み入れ約15メートル下に墜落したものの。



災害のここをチェック

- 1 高所作業における墜落防止設備（手すり、防網等）、命綱等の取付設備と安全帯による防止措置
- 2 作業内容に応じた安全な通路の確保とその通路の通行
- 3 作業者の意識的不安全行動の防止

注：イラスト・災害のここはチェックは参考です、実際の災害状況とは異なります。

作業開始前の **3分** **KY**



設置中の床に上る
この後、なにが起こった？

私 はこうする！

※正解のヒントは「あなたの現場は大丈夫」に！

あなたの現場は大丈夫？

労働災害発生事例

横浜西署管内発生

天井下の床設備を設置中に墜落

状況 発生日時 令和3年9月 13時頃 建築工事業

建物の廊下と天井の間の点検作業床の設置作業において、既設の型鋼の梁に網の床を設置する作業をしていた。被災者は床材の取付が終わった部分を移動していたが、床が未設置の開口部から約3.8m下の1階コンクリート製床に墜落したものの。



災害のここをチェック

- 1 高所作業における墜落防止設備（手すり、防網等）、命綱等の取付設備と安全带による防止措置
- 2 作業内容に即した作業手順の作成とその履行（床上に設けた足場上から作業する手順）
- 3 作業者の意識的不安全行動の防止

注：イラスト・災害のここはチェックは参考です、実際の災害状況とは異なります。

作業開始前の **3分** **KY**



柵の外側で作業

この後、なにが起こった？

私 はこうする！

※正解のヒントは「あなたの現場は大丈夫」に！

あなたの現場は大丈夫？

労働災害発生事例

川崎北署管内発生

安全掲示板取付中に墜落

状況 発生日時 令和4年6月 11時頃 建築工事業

7階建てビル新築工事現場において、地面に建てた敷地境界柵に安全掲示板を取付け中、当該柵から基礎工事のため垂直に掘り下げた縁までの間が49センチメートルの作業場所から、2.2メートル下の基礎底面コンクリートに墜落した。65～69歳（1次下請）

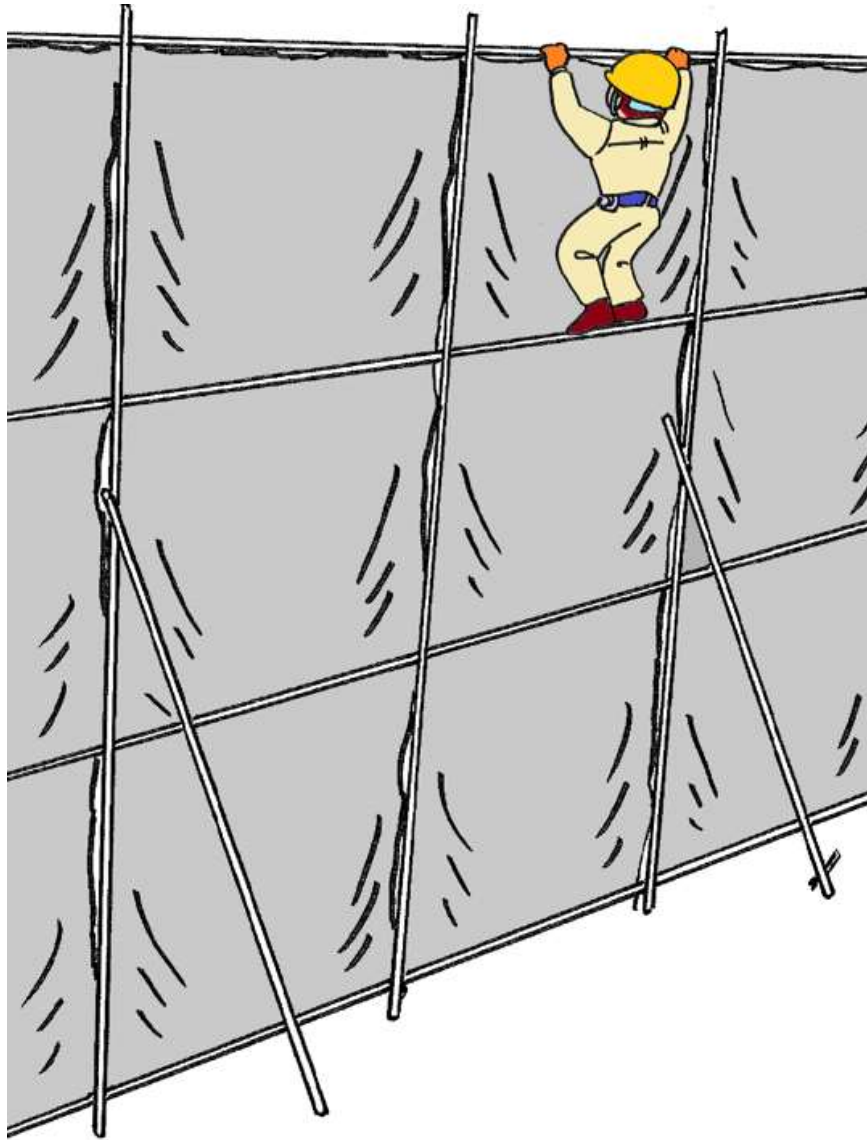


災害のここをチェック

- 1 高所作業における墜落防止設備（手すり、防網等）、安全带による防止措置
- 2 作業内容に即した作業手順の作成とその履行（基底床に設けた作業床上から作業する手順など）
- 3 作業者の意識的不安全行動の防止

注：イラスト・災害のここはチェックは参考です、実際の災害状況とは異なります。

作業開始前の **3分** **KY**



養生用仮囲いの点検

この後、なにが起こった？

私 はこうする！

※正解のヒントは「あなたの現場は大丈夫」に！

あなたの現場は大丈夫？

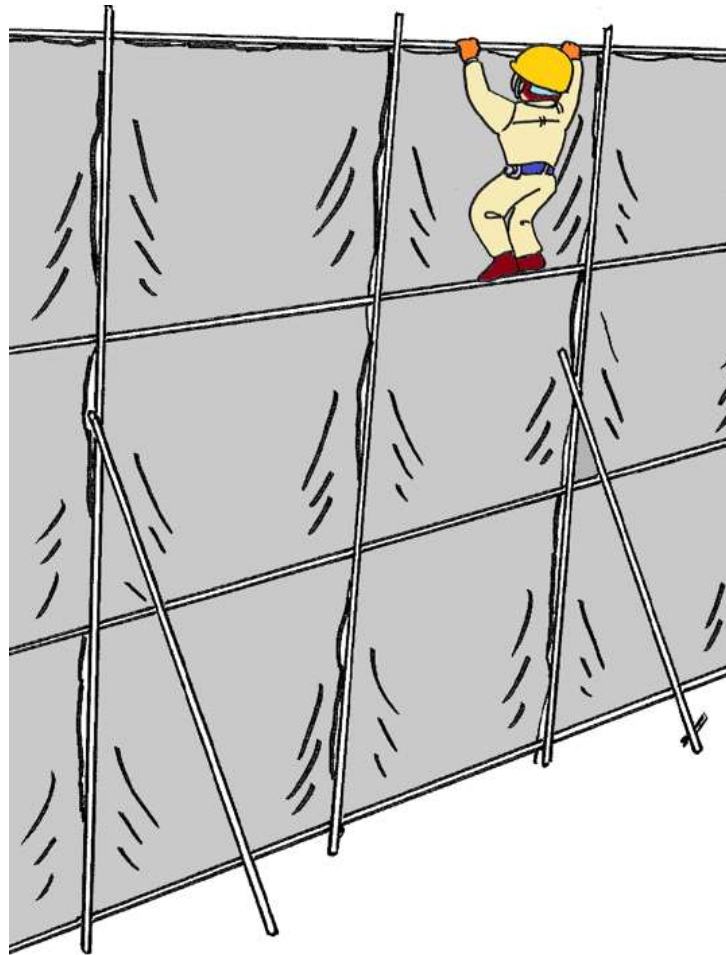
労働災害発生事例

藤沢署管内発生

仮囲い養生から墜落

状況 発生日時 令和4年6月 13時頃 建築工事業

2階建て木造住宅解体工事現場において、単管を格子に組んで防じん防音シートを張った仮囲いの点検中、仮囲いの水平材（単管1本）から5メートル下の地面に墜落した。（安全带不使用）20～24歳（1次下請）

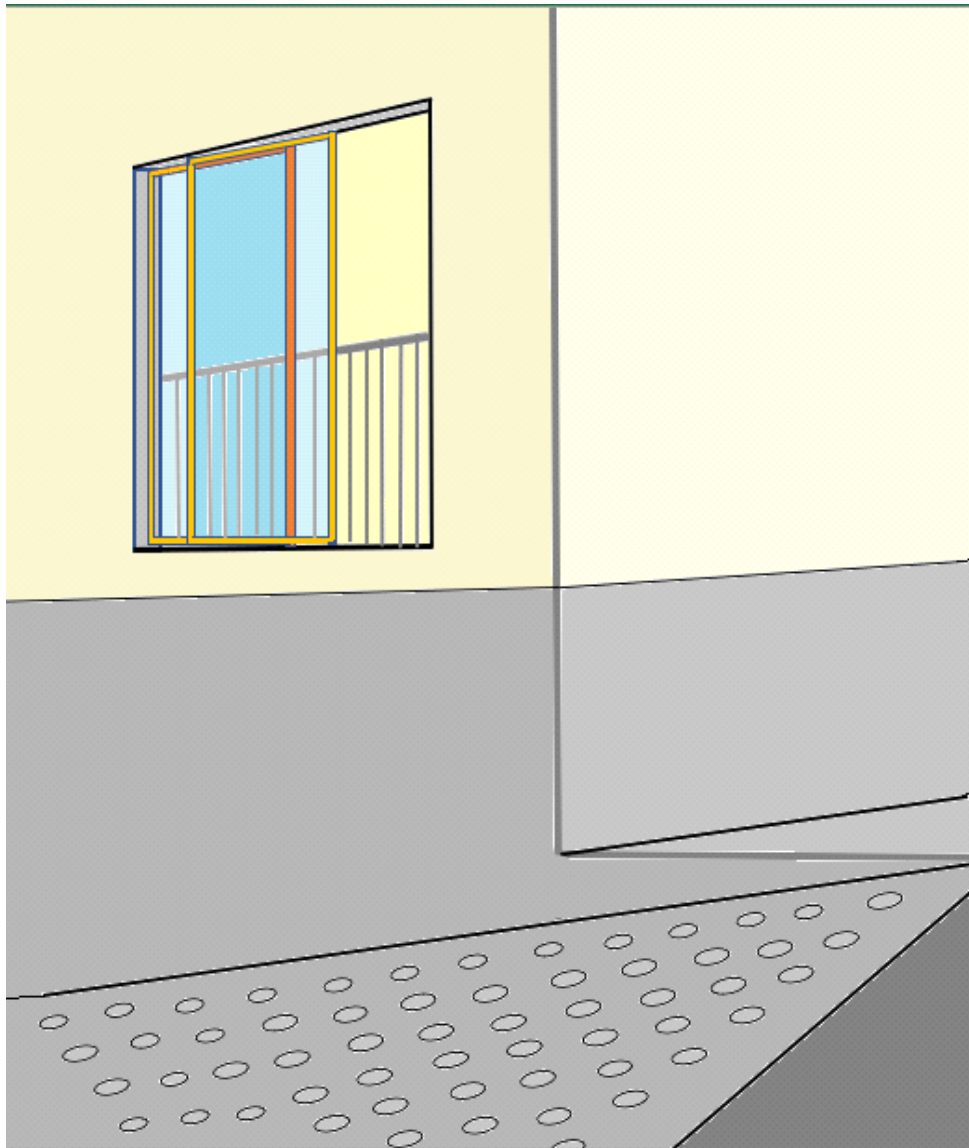


災害のここをチェック

- 1 高所作業における墜落防止設備（手すり、防網等）、安全带による防止措置
- 2 作業内容に即した作業手順の作成とその履行（基底床に設けた作業床上から作業する手順など）
- 3 作業者の意識的不安全行動の防止

注：イラスト・災害のここはチェックは参考です、実際の災害状況とは異なります。

作業開始前の **3分** **KY**



窓際で掃除

この後、なにが起こった？

私 はこうする！

※正解のヒントは「あなたの現場は大丈夫」に！

あなたの現場は大丈夫？

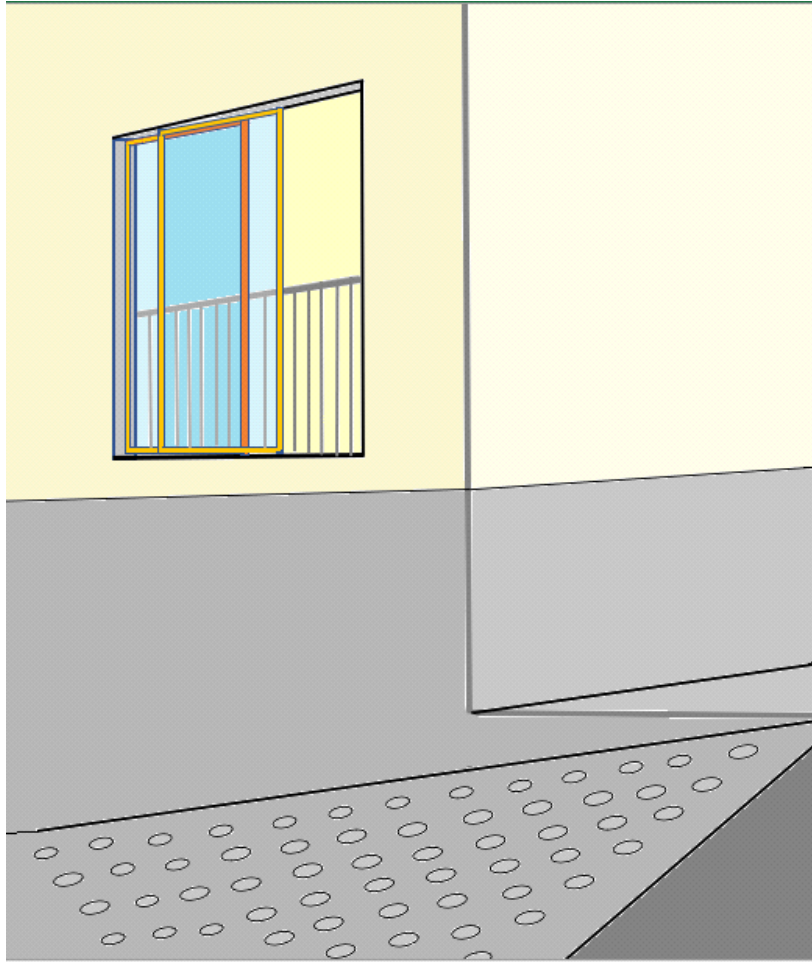
労働災害発生事例

川崎北 署管内発生

窓清掃中に墜落

状況 発生日時 令和4年11月 13時30分 建築工事業

自社事務所内で窓ガラスを拭き掃除中、全開にした窓（高さ2 m×幅1 m）から、建物の外の2.2 m下のコンクリート床面に墜落した。70～75歳（アルバイト）

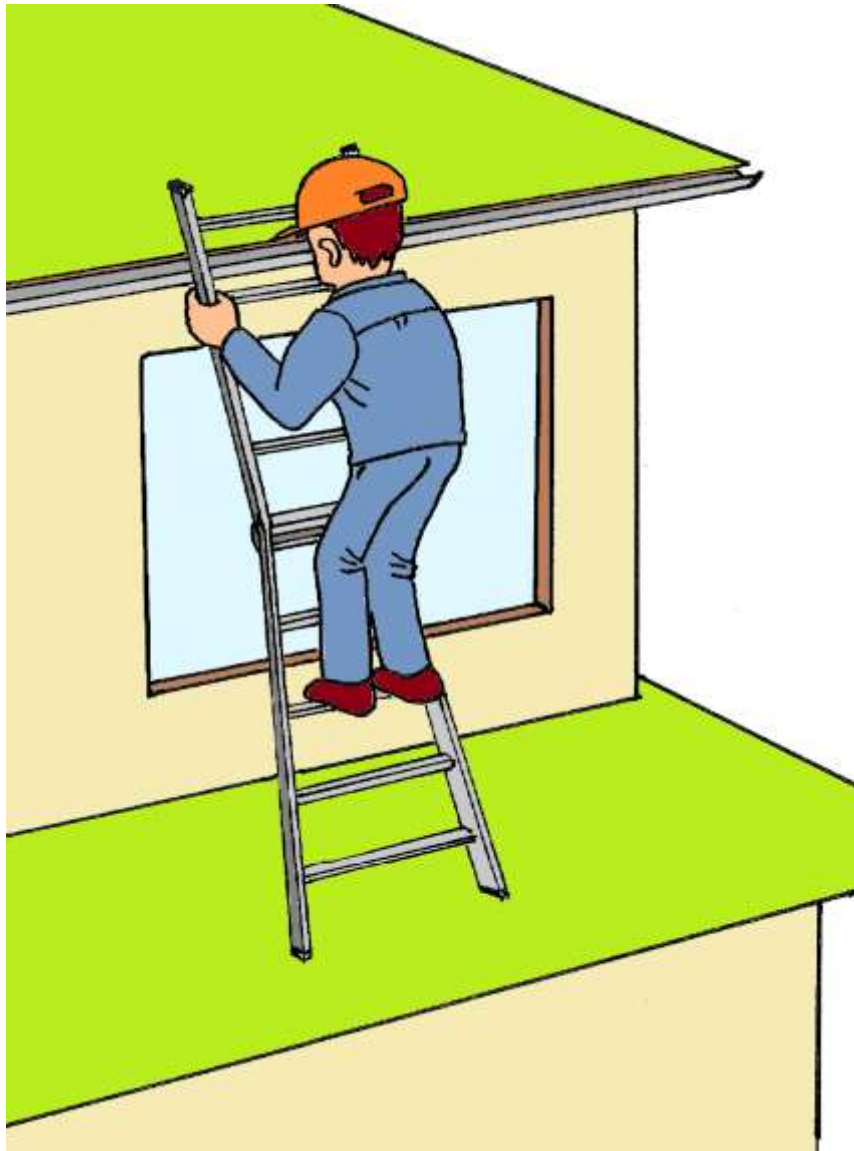


災害のここをチェック

- 1 高所作業における墜落防止設備（墜落転落用保護帽、安全帯）による防止措置
- 2 作業内容に即した作業手順の作成とその履行（墜落したコンクリート床面から作業する手順など）
- 3 作業者の意識的不安全行動の防止

注：イラスト・災害のここはチェックは参考です、実際の災害状況とは異なります。

作業開始前の **3分** **KY**



屋根にはしご、その上に
この後、なにが起こった？

私 はこうする！

※正解のヒントは「あなたの現場は大丈夫」に！

あなたの現場は大丈夫？

労働災害発生事例

藤沢署管内発生

清掃中にはしごとともに墜落

状況 発生日時 令和4年11月 15時ごろ その他の建設工業業

2階建て木造家屋の雨樋の清掃作業中、1階屋根から被災者がはしごとともに墜落したものの。



災害のここをチェック

1☑高所での作業に移動はしごを使用する場合には、設置場所の安定性などを確認すること、短時間の作業であっても墜落防止装置付きの移動足場を使用することが望ましい。

2☑移動はしごの転位防止を確実に行うこと、やむを得ず移動はしごを使用する場合には、丈夫な構造、著しい損傷のないもの、幅は30cm以上のものを用い、ロープで建築物を固定するなどの転位防止措置を講ずる。

3☑保護帽の着用などを行わせること、高所で作業を行わせる場合には、その高さにかかわらず転落防止のための安全帯の使用、保護帽の着用を励行させる。

4☑作業の監視などを行うこと、高所での作業については、短時間の作業であっても安全な作業手順の検討を行うとともに、作業の監視を行うことが望ましい。

作業員に対しては、墜落・転落防止についての安全教育を実施する必要がある。

注：イラスト・災害のここはチェックは参考です、実際の災害状況とは異なります。

作業開始前の **3分** **KY**



脚立で材料取り出し
この後、なにが起こった？

私 はこうする！

※正解のヒントは「あなたの現場は大丈夫」に！

あなたの現場は大丈夫？

労働災害発生事例

相模原署管内発生

脚立から後ろ向きに転落

状況 発生日時 令和3年1月 14時頃 建築工事業

自社の倉庫内で資材作成中、材料を取り出すために乗っていた脚立から後ろ向きに落ち、頭を打った。



災害のここをチェック

- 1 脚立の使用に当たり、不安定な箇所に設置しないこと。
- 2 できるだけ脚立やはしごを使用しないこと。
- 3 設置場所に応じて、複数の脚立の使用（脚立足場）、補助者により保持する等安定した使用方法を講じること。
- 4 脚立上の作業等、高所での作業においては墜落時保護機能のある保護帽を着用すること。

注：イラスト・災害のここはチェックは参考です、実際の災害状況とは異なります。

作業開始前の **3分** **KY**



つり足場の部材を取付中
この後、なにが起こった？

私 はこうする！

※正解のヒントは「あなたの現場は大丈夫」に！

あなたの現場は大丈夫？

労働災害発生事例

横浜西署管内発生

つり足場組立中に墜落

状況 発生日時 令和5年6月 14時ごろ 土木工事業

新設中高速道路の橋梁上部工現場で、つり足場を橋桁の下に組立て中の作業者が、同足場の単管の隙間（約2×1m）から約13m下の地面に墜落した。鳶工（2次下請）



災害のここをチェック

- 1 高所で作業しなければならない場合には、足場の組立て作業に並行して安全帯の取付け設備を設置すること
- 2 つり足場の組立てと並行して墜落防止の安全ネットを張る作業手順とすること
- 3 足場の組立作業主任者は、安全帯の使用等について監視の職務を履行すること
- 4 安全を十分に取り込んだ施工計画を策定し、労働者に対して周知徹底するとともに、教育訓練を実施すること

注：イラスト・災害のここはチェックは参考です、実際の災害状況とは異なります。

作業開始前の **3分** **KY**



荷揚機が停止

この後、なにが起こった？

私 はこうする！

※正解のヒントは「あなたの現場は大丈夫」に！

あなたの現場は大丈夫？

労働災害発生事例

横浜南署管内発生

屋根瓦ふき替え工事で墜落

状況 発生日時 令和5年8月 9時ごろ 建築工事業

木造住宅の屋根瓦のふき替え工事において、瓦の荷揚機が停止したため、2階屋根外周の足場にかけた2連はしご（瓦の荷揚機を取り付けているもの）を降りているとき、高さ4 m付近から墜落した。瓦職人（1次下請）



災害のここをチェック

- 1 昇降時における墜落防止設備（墜落転落用保護帽、安全帯、安全ブロック、命綱を含む）の設置と使用
- 2 作業内容に即した作業計画と昇降設備の設置
- 3 作業者の意識的不安全行動の防止

注：イラスト・災害のここはチェックは参考です、実際の災害状況とは異なります。

作業開始前の **3分** **KY**



建物との隙間が
この後、なにが起こった？

私 はこうする！

※正解のヒントは「あなたの現場は大丈夫」に！

あなたの現場は大丈夫？

労働災害発生事例

藤沢署管内発生

2階の足場から墜落

状況 発生日時 令和5年8月 11時ごろ 木造家屋建築工事業

木造住宅新築現場で、高さ4mの一侧足場上で左官作業中（2階ベランダの壁下地へ防水シート貼り付け中）、足場と建物の隙間（約50cm）から約1m下の下屋根に落ち、さらに地面に墜落した。

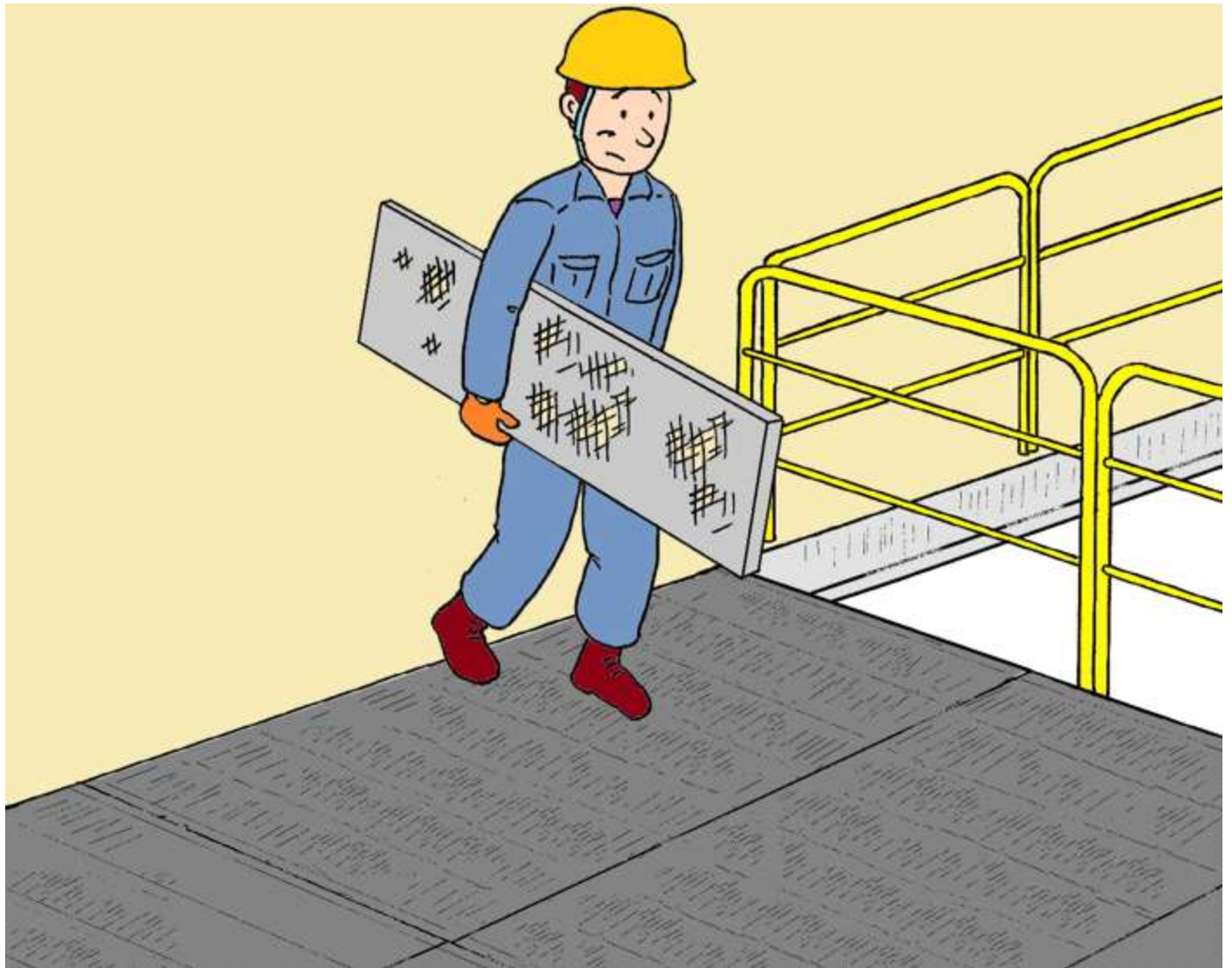


災害のここをチェック

- 1 作業時における墜落防止設備（墜落転落用保護帽、墜落制止用器具、命綱を含む）の設置と使用
- 2 作業内容に即した作業手順の作成とその履行
- 3 作業者の意識的不安全行動の防止

注：イラスト・災害のここはチェックは参考です、実際の災害状況とは異なります。

作業開始前の **3分** **KY**



足元、大丈夫か
この後、なにが起こった？

私 はこうする！

※正解のヒントは「あなたの現場は大丈夫」に！

あなたの現場は大丈夫？

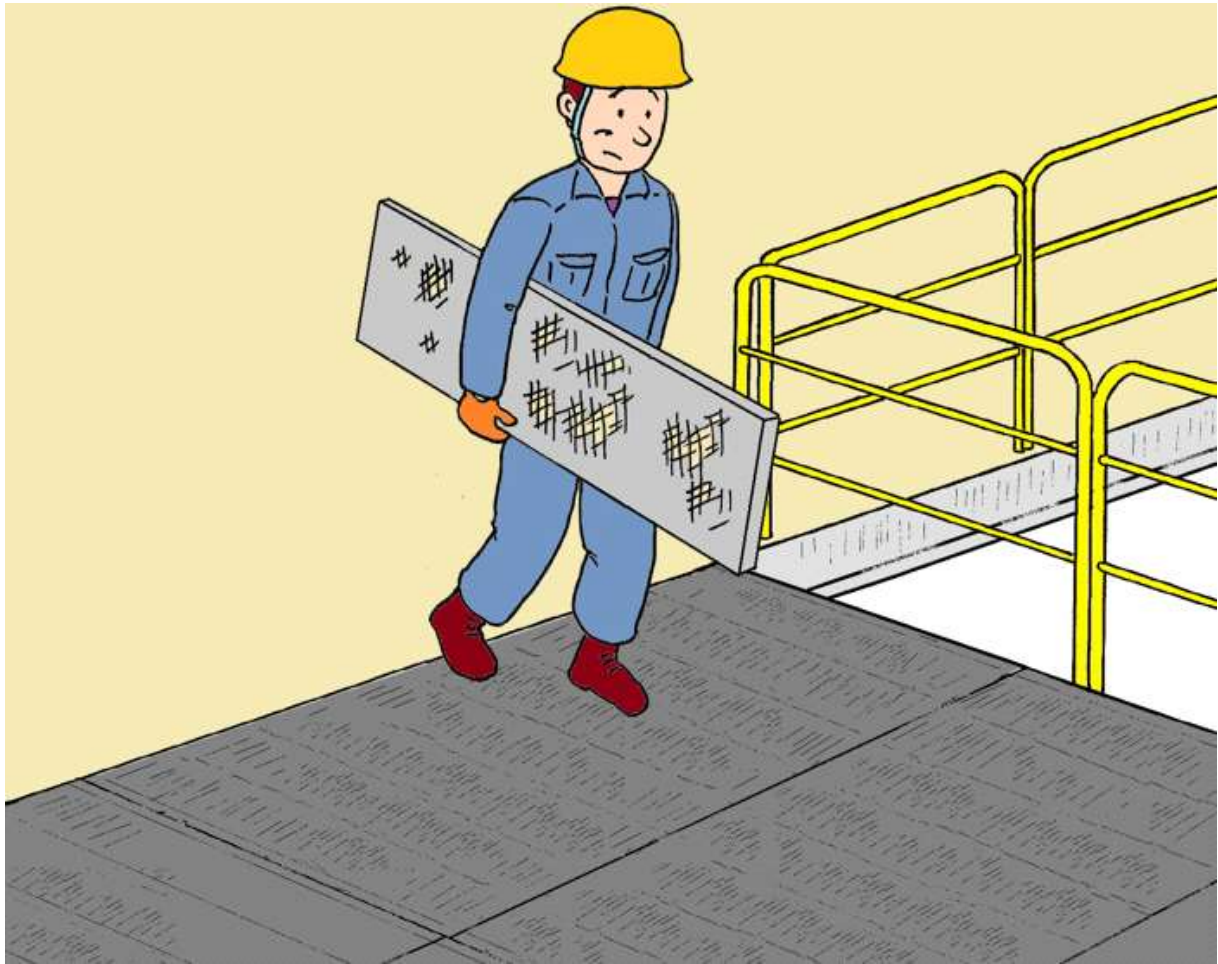
労働災害発生事例

川崎南署管内発生

既設の床が抜ける

状況 発生日時 令和5年8月 9時ごろ その他の建設業

ごみ処理施設補修工事において、足場材の楊重引込作業にあっていたところ被災者がのっていたグレーチング（既設の床）が外れ、当該グレーチングとともに約13m墜落した。取締役 50～54歳（4次下請）



災害のここをチェック

- 1 経年化施設・設備における工事受注から現場乗込までの間、発注者(施設管理者)から、経年化施設・設備に係る点検状況(不具合の状況)等に関する情報を収集するとともに、施工開始までに経年化施設・設備について作業に当たり使用する箇所の付帯設備(階段、作業床、手すり等)の確認を行うこと。
- 2 上記結果に基づきリスクアセスメントを実施すること。
- 3 リスクアセスメントにおけるリスク低減措置の検討に当たっては、経年化施設・設備の状況を十分に考慮すること。
- 4 特に高経年化(概ね30年以上)している施設・設備の工事に当たっては、確実な点検・確認及びリスクアセスメントを行うこと。

注：イラスト・災害のここはチェックは参考です、実際の災害状況とは異なります。

作業開始前の **3分** **KY**



スレートの屋根で
この後、なにが起こった？

私 はこうする！

※正解のヒントは「あなたの現場は大丈夫」に！

あなたの現場は大丈夫？

労働災害発生事例

小田原署管内発生

スレートの踏み抜き

状況 発生日時 令和5年11月 9時ごろ その他の建設工業業

倉庫のスレート屋根の塗装工事において、屋根の棟付近を移動中、歩み板のない箇所でスレートを踏み抜き、約8 m墜落した。



災害のここをチェック

1 踏み抜き防止措置、スレート、木毛板等の材料でふかれた屋根の上で作業を行う場合において、踏み抜きにより危険を及ぼすおそれのあるときは、幅が30 cm以上の歩み板を設け、防網を張る等の踏み抜きによる危険を防止するための措置を講じること。※防網を張る等の「等」には親網を配置し、安全帯を使用させることも含む。

2 作業状況の把握と手順の見直し

作業開始前に作業場の状況を把握し、あらかじめ定めた作業計画や作業手順にない作業が発生したときは、職長と元方事業者職員が協議し、承認を得てから作業を行うこと。

注：イラスト・災害のここはチェックは参考です、実際の災害状況とは異なります。

作業開始前の **3分 KY**



足場上で作業

この後、なにが起こった？

私 はこうする！

※正解のヒントは「あなたの現場は大丈夫」に！

あなたの現場は大丈夫？

労働災害発生事例

小田原署管内発生

足場上でブルーシート撤去

状況 発生日時 令和5年12月 11時ごろ その他の建設工業業

保養所の外壁・屋根塗装工事現場において、外壁洗浄作業及び足場の外側に設置していたブルーシートの撤去作業を行っていたが、ブルーシート撤去作業中に足場から墜落した。65～69歳（元請）



災害のここをチェック

- 1 作業時における墜落防止設備（墜落転落用保護帽、墜落制止用器具、命綱を含む）の設置と使用
- 2 作業内容に即した作業手順の作成とその履行
- 3 作業者の意識的不安全行動の防止

注：イラスト・災害のここはチェックは参考です、実際の災害状況とは異なります。

作業開始前の **3分** **KY**



9mの高さの擁壁上
この後、なにが起こった？

私 はこうする！

※正解のヒントは「あなたの現場は大丈夫」に！

あなたの現場は大丈夫？

労働災害発生事例

藤沢署管内発生

擁壁上を通行中に墜落

状況 発生日時 令和5年8月 11時ごろ 土木工事業

マンション敷地内の除草現場で、刈払機・手のこ・せん定ばさみを使い一人作業中、斜面擁壁の天端（幅約60cm）から、当該斜面擁壁と擁壁一体型躯体の間の開口部の底に約9m墜落した。一般作業員（一次下請）

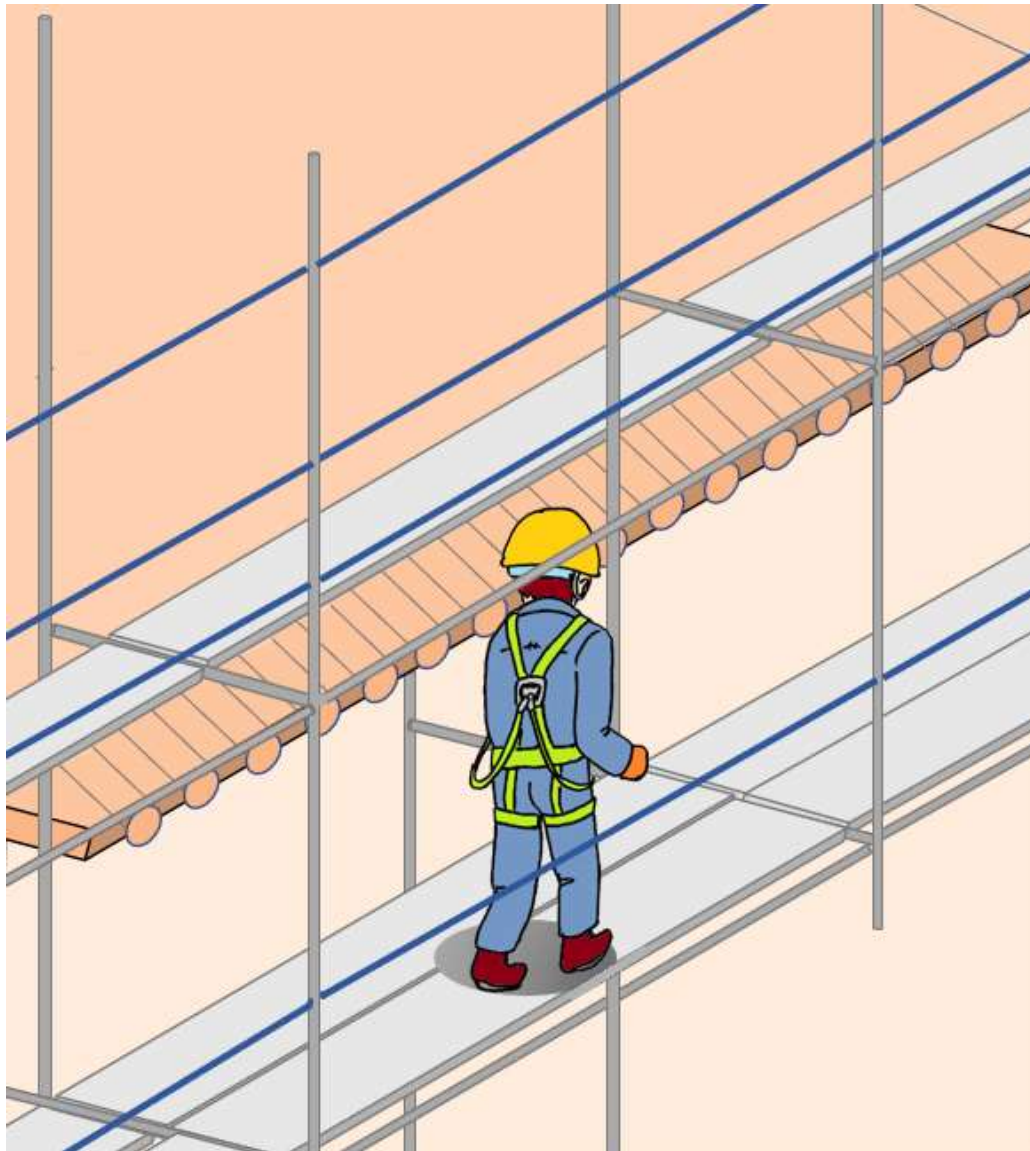


災害のここをチェック

- 1 高さが2メートル以上の箇所で、墜落により作業者に危険を及ぼすおそれのある端部で作業を行う場合には、囲い、手すり、覆い等を設けること
- 2 1の措置がとれない場合には、親綱を張る等安全带の取り付け設備を設け、作業者に安全带（フルハーネス型）を使用させること
- 3 墜落のおそれのあるところで作業する際には、あらかじめ作業指揮者を指名し、その者に当該作業を直接指揮させるとともに以下の事項を行わせること
 - ・その日の作業を開始する前に、安全带の取り付け設備に異常がないことを確認する。
 - ・作業者が安全带を適切に使用していることを確認する
 - ・作業者が保護帽および安全靴等の安全な履き物等を着用していることを確認する

注：イラスト・災害のここはチェックは参考です、実際の災害状況とは異なります。

作業開始前の **3分** **KY**



作業がひと段落して
この後、なにが起こった？

私 はこうする！

※正解のヒントは「あなたの現場は大丈夫」に！

あなたの現場は大丈夫？

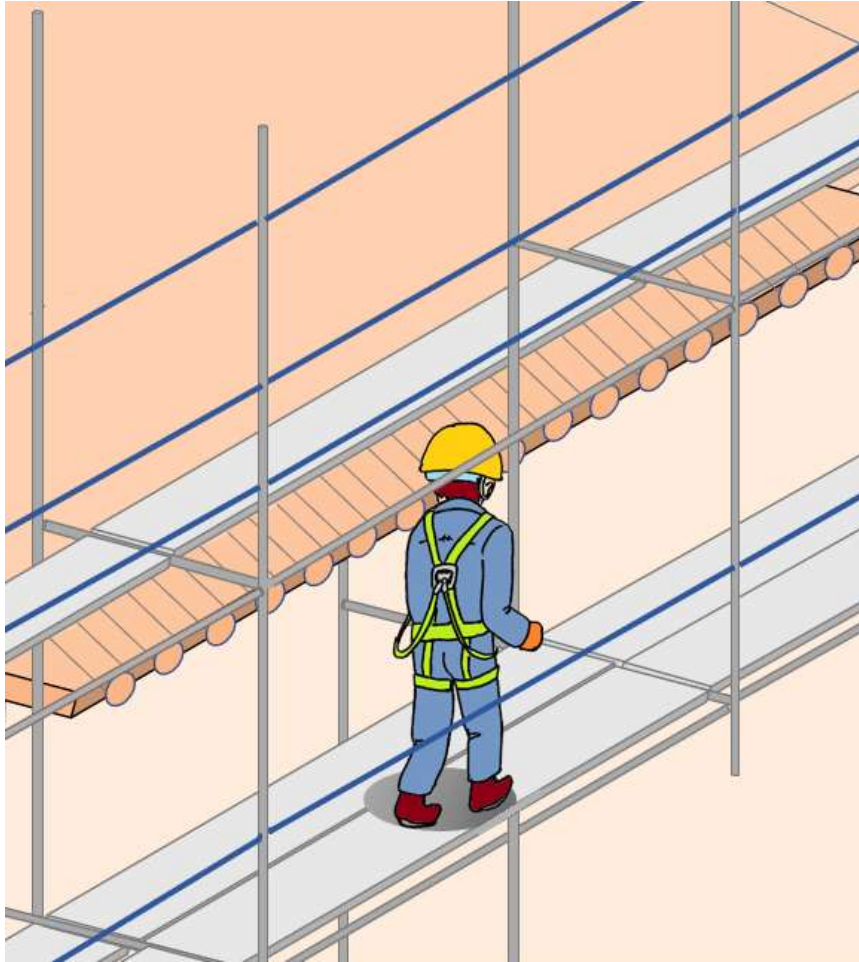
労働災害発生事例

横須賀 署管内発生

足場解体中に墜落

状況 発生日時 令和6年3月 11時ごろ 建築工事業

足場の解体作業中、足場の資材を、上から下に受け渡し、作業がひと段落したところで、被災者が持ち場を離れたところ、足場上8高さ約10m)から墜落した。20～24歳(2次下請)



災害のここをチェック

1 墜落転落防止措置

安全帯を安全に取り付けるための設備等を設け、作業の順序等を決定し、安全帯の使用をすること。

2 足場の解体作業時の管理体制

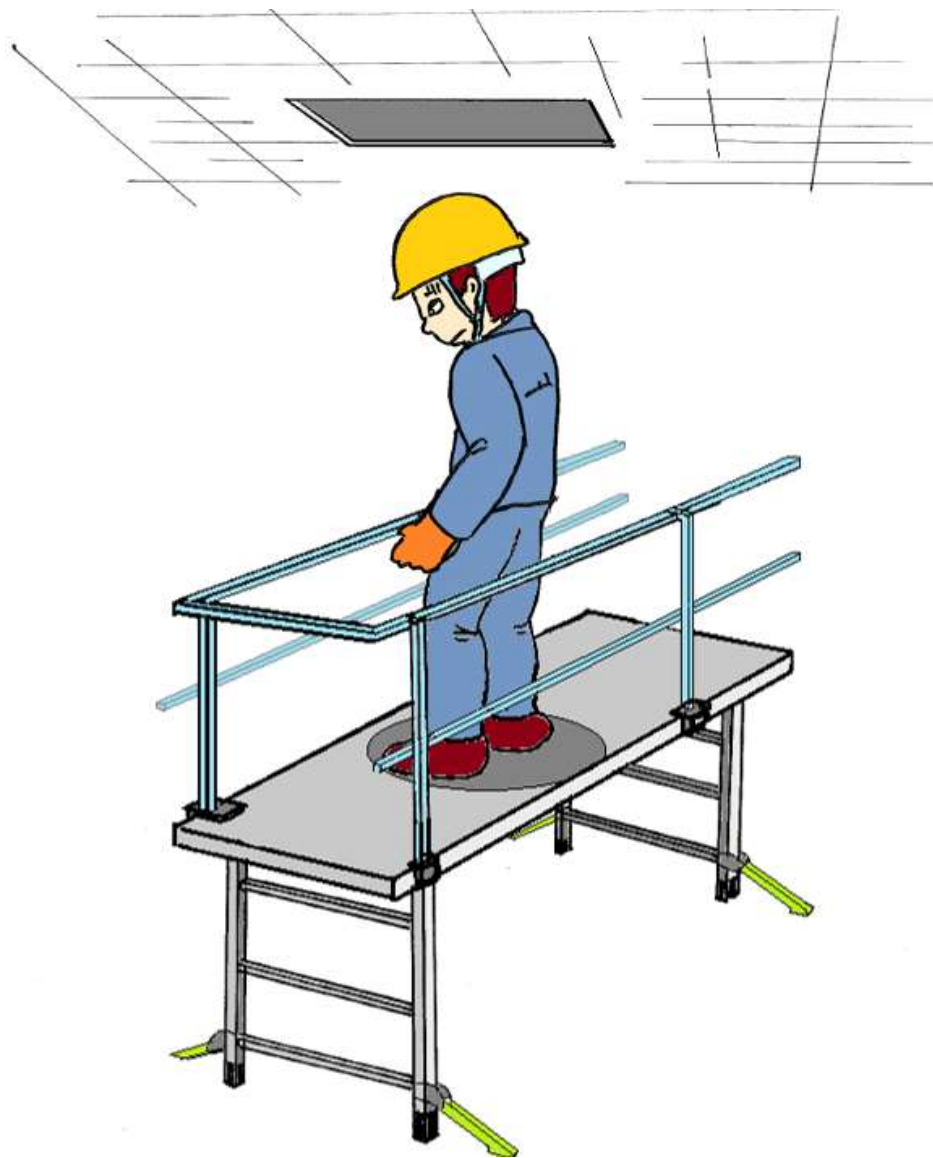
足場の組立等の作業主任者を選任し、作業方法等を決定し、直接指揮の下、作業の進行状況、安全帯の使用状況を監視すること。

3 作業指揮者による安全な作業手順の徹底

墜落転落の危険のある個所における作業を行う場合には、あらかじめ作業指揮者を指名し、その者に安全な作業手順による作業を直接指揮させること。

注：イラスト・災害のここはチェックは参考です、実際の災害状況とは異なります。

作業開始前の **3分** **KY**



体調管理は大事

この後、なにが起こった？

私 はこうする！

※正解のヒントは「あなたの現場は大丈夫」に！

あなたの現場は大丈夫？

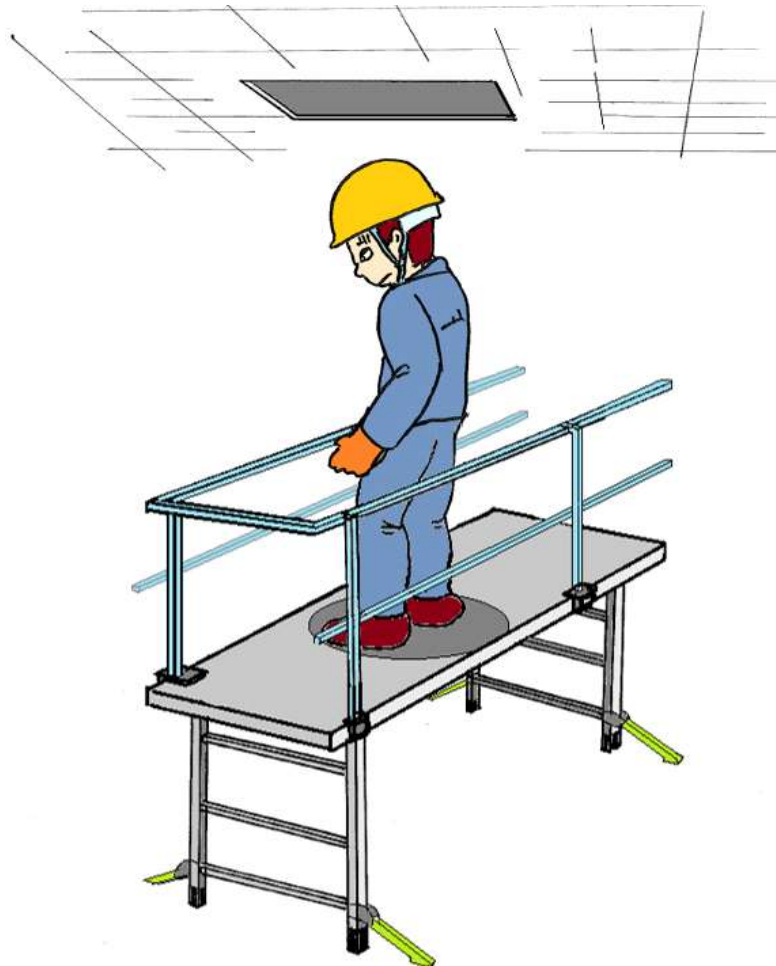
労働災害発生事例

横浜北署管内発生

可搬式足場から落下

状況 発生日時 令和6年9月 13時ごろ 建築工事業

被災者は、商業ビル内の改装に伴う電気配線工事にかかる天井の配線作業を行うため、可搬式の足場上で、器具を受け取ろうとしていたところ、当該足場と共に横倒しとなり高さ約1m墜落した。



災害のここをチェック

- 1 高さ2メートル未満の作業であっても、作業者の墜落・転落による危険を防止するため、より安定度の高い移動式足場（ローリングタワー）等を使用すること。
- 2 リスクアセスメントの見直しを図ること。
- 3 足場作業における災害事例を踏まえた安全教育を行うこと。

注：イラスト・災害のここはチェックは参考です、実際の災害状況とは異なります。

作業開始前の **3分** **KY**



コンベアを停止して
この後、なにが起こった？

私 はこうする！

※正解のヒントは「あなたの現場は大丈夫」に！

あなたの現場は大丈夫？

労働災害発生事例

川崎南署管内発生

ベルトコンベアで落下

状況 発生日時 令和7年2月 9時ごろ その他の建設業

ふ頭内で石炭を出荷する設備の塗装工事のためにコンベヤーカバーの荷卸し作業に従事していた被災者が作業中に行方不明となり、翌日、係留中であった貨物船の石炭船倉内から発見され、死亡が確認されたもの。



災害のここをチェック

- ① 元方事業者とコンベヤー管理事業者との間（それぞれの関係請負人を含む）で、あらかじめ、日々の工事時間帯、コンベヤー稼働時間帯等具体的な情報の共有を行う。
- ② コンベヤー上の作業者がコンベヤーに巻き込まれることを防止するため、無線機、携帯電話等により工事関係者とコンベヤー設備管理者との連携を常時確保し、退避確認の合図等を定める。
- ③ 異常事態発生時にコンベヤーの稼働を即時停止できるような連絡体制を確保する。

注：イラスト・災害のここはチェックは参考です、実際の災害状況とは異なります。

作業開始前の **3分** **KY**



手すり取り外し中
この後、なにが起こった？

私 はこうする！

※正解のヒントは「あなたの現場は大丈夫」に！

あなたの現場は大丈夫？

労働災害発生事例

横須賀 署管内発生

足場組立て中に転落

状況 発生日時 令和7年11月 9時ごろ 建築工事業

被災者は同僚と2名でアパートの2階の一室をリフォーム工事する工事に従事していたが、同僚が部材を取りに現場を離れ、被災者が現場に一人になった後、工事していた部屋の直下となる地上に意識がなく倒れている状態で通行人に発見されたもの。

被災者の傍に2階窓の手すりがあったため、手すりを取り外す作業中であつたと推定。



災害のここをチェック

- ① あらかじめ、手すりを取り外したときの墜落防止措置についてリスクアセスメントを行い、その結果に基づいた作業計画を定め、それに従って作業を行う。
- ② 墜落制止用器具を着用するなどの墜落防止措置を講じる。

注：イラスト・災害のここはチェックは参考です、実際の災害状況とは異なります。

作業開始前の **3分** **KY**



ダメ穴にロッカー
この後、なにが起こった？

私 はこうする！

※正解のヒントは「あなたの現場は大丈夫」に！

あなたの現場は大丈夫？

労働災害発生事例

横浜北署管内発生

解体作業中に墜落

状況 発生日時 令和7年9月 14時ごろ 建築工事業

地上3階建て倉庫の解体工事現場で、2階フロアの什器類の片付け中、本工事で廃材搬出用に2階床面に設けられた開口部から、高さ約6.4m下方の1階の床面上に墜落した。

災害発生時、開口部には墜落及び飛来落下の防止のため、残置物のロッカー2台をもって覆いとしていたが、被災者本人がそのうち1台を移動させ、墜落したものの。



災害のここをチェック

- ① 開口部には覆い、囲い、手すりなど墜落防止措置を講じること。また、容易に可動できる措置や残置物の再利用は避けること。
- ② 開口部を墜落防止措置を講じたときは、開口部である旨の表示を行うこと。
- ③ 開口部の安全対策を盛り込んだ作業計画書の策定、安全確保について事業者間の協議する組織を設けて連絡・調整を密にし、コンクリート工作物解体作業主任者の職務を的確に行う。
- ④ 不慣れな作業者には安全教育を徹底する。

注：イラスト・災害のここはチェックは参考です、実際の災害状況とは異なります。